

同志社大学育英奨学金奨学生 2019年度 政策学部出願要領

勉強意欲旺盛で、学術、文化・芸術、スポーツ、社会活動等において優れた成果をあげ、かつ、学業、人物共に優秀な学部学生に対して奨学金を給付する。

**学術部門(学業成績優秀者)**

<b>給付額</b>	1人年額 30万円
<b>給付人数</b>	5名
<b>対象学生</b>	政策学部在学学生。ただし、出願時点で休学中の者は除く。
<b>出願資格</b>	4年次生の総合成績上位者2名、3年次生の総合成績上位者2名、および、2年次生の総合成績上位者1名。 公募は実施しない。

**正課外部門(文化・芸術、スポーツ、社会活動 優秀者)**

<b>給付額</b>	1人年額 30万円
<b>給付人数</b>	全学で20名以内 注)正課外部門については、4名を上限に学生生活課に候補者を推薦する。
<b>対象学生</b>	政策学部在学学生。ただし、出願時点で休学中の者は除く。
<b>出願資格</b>	<p>大学入学後、文化・芸術、スポーツ、社会活動等において優れた成績(功績)を残した者で、次の1~3の条件を全て満たした者。</p> <ol style="list-style-type: none"> <li>1. 成績基準:奨学金を受けるに相応しい成績を有している者</li> <li>2. 修得単位数:当該年度春学期までに下記の単位数を修得している者(休学期間を除く) <ul style="list-style-type: none"> <li>1年次生:15単位以上</li> <li>2年次生:48単位以上</li> <li>3年次生:83単位以上</li> <li>4年次生:卒業見込であること</li> </ul> </li> <li>3. 活動実績等:前年度秋学期および当年度春学期中に下記のA~Cいずれかの分野に該当する活動実績・功績をあげた者。なお、団体での活動の場合、その活動において中心的な役割を果たした者またはそれに準ずる者とする。</li> </ol>

	<p>A.文化・芸術分野: 次の①②③のいずれかに当てはまる者</p> <p>①国際規模の大会、コンクール等に日本を代表して出場した者</p> <p>②全国規模の大会、コンクール等に出場し、優れた成績を収めた者</p> <p>③行政や民間の公益団体等の公的な機関から、優れていると高い評価を得た者</p> <p>B.スポーツ分野: 次の①または②に当てはまる者</p> <p>①国際規模の大会等に日本を代表して出場した者、またはそれに準ずる者</p> <p>②全国規模の大会等に出場し、優れた成績を収めた者、またはそれに準ずる者</p> <p>C.社会活動分野: 功績が次の①または②に当てはまる者</p> <p>①行政や民間の公益団体等の公的な機関から表彰を受け、社会的に高い評価を得た者</p> <p>②新聞・雑誌等に掲載される等、社会的に特に高い評価を得た者</p> <p>注)原則として、同一事由による複数年の採用は認めない</p>
<b>募集期間</b>	2019年9月30日(月)～10月14日(月)の窓口事務取扱時間
<b>提出場所</b>	政策学部事務室
<b>選考方法</b>	<p>提出書類による書類選考と面接を実施します。なお、2・3・4年次生についてはこれまでの成績や本年度春学期の履修状況、1年次生については本年度春学期の履修状況も勘案して選考を行います。</p> <p>出願者の面接は、2019年10月30日(水)および11月6日(水) 溪水館1階ラウンジに12:15集合とし、個別に12:25～13:10の間で実施します。</p>
<b>提出書類</b>	<ol style="list-style-type: none"> <li>2019年度同志社大学育英奨学金願書一式 [所定用紙]</li> <li>2019年度同志社大学育英奨学金自己推薦書(政策学部) [所定用紙]</li> <li>各種活動での優れた成績(功績)を客観的に証明する資料</li> </ol> <p>証明資料は原本を持参のこと。願書受付時にコピーを取り、原本は返却する。 なお、提出書類は一切返却しない。</p>
<b>その他</b>	出願に関して不明な点があれば、政策学部事務室に問い合わせること。